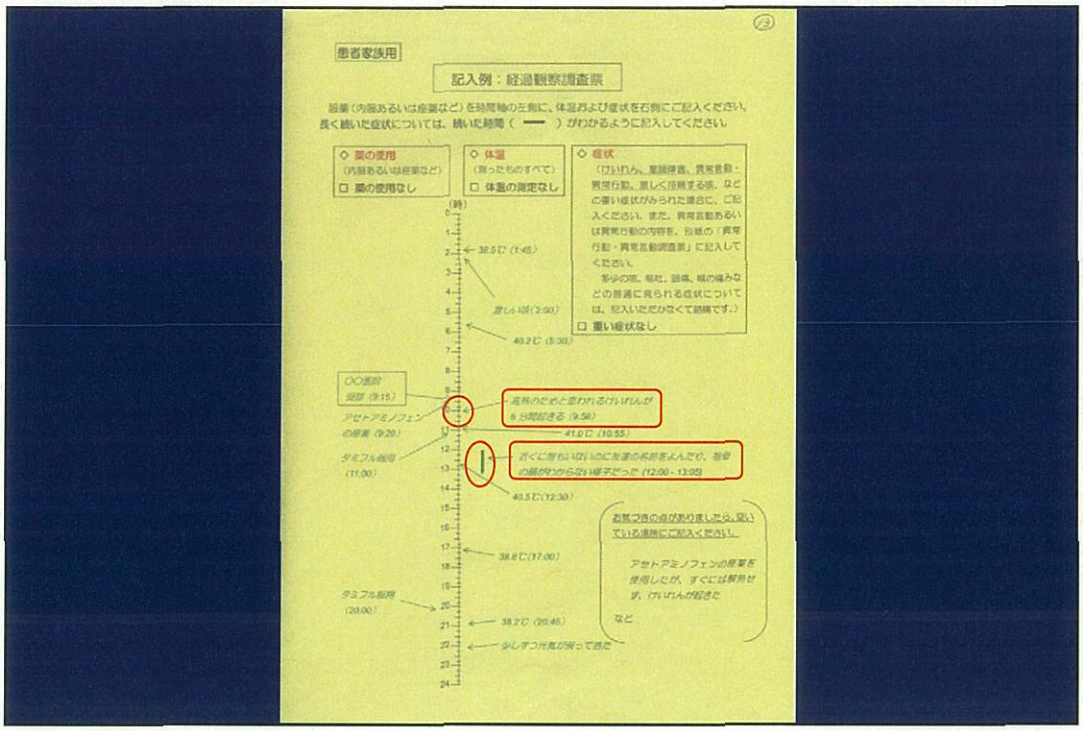


13

患者家族用

記入例：経過観察調査票

服薬（内服あるいは座薬など）を時間軸の左側に、体温および症状を右側にご記入ください。
長く続いた症状については、続いた時間（ ━━ ）がわかるように記入してください。

◇ 薬の使用
（内服あるいは座薬など）
□ 薬の使用なし

◇ 体温
（測ったものすべて）
□ 体温の測定なし

◇ 症状
（けいれん、意識障害、異常言動・異常行動、激しく活発する感、などの重い症状がみられた場合に、ご記入ください。また、異常言動あるいは異常行動の内容を、別紙の「異常行動・異常言動調査票」に記入してください。
多少の嘔、咳吐、頭痛、喉の痛みなどの普通に見られる症状については、記入いただかなくて結構です。）
□ 重い症状なし

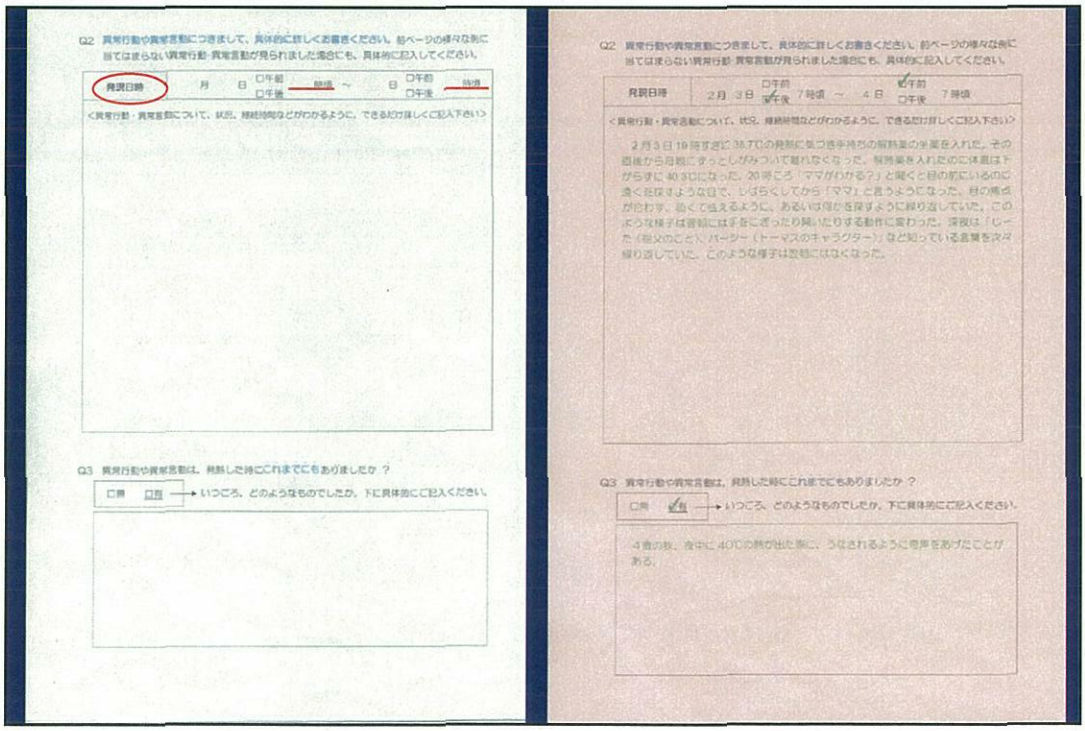
(時)
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

38.5℃ (1:45)
激しい咳 (2:00)
40.2℃ (5:30)
○○医院 受診 (9:15)
アセトアミノフェンの座薬 (9:20)
高熱のためと思われるけいれんが6分間起きる (9:58)
41.0℃ (10:55)
タミフル服用 (11:00)
近くに寄ないのに友達の名前をよんだり、指令の顔がわからない様子だった (12:00 - 13:05)
40.5℃ (12:30)
38.8℃ (17:00)
タミフル服用 (20:00)
38.2℃ (20:45)
少しずつ元気が戻ってきた

お気づきの点がありましたら、空いている場所にご記入ください。

アセトアミノフェンの座薬を使用したが、すぐには解熱せず、けいれんが起きた

など



Q2 異常行動や異常言動につきまして、具体的に詳しくお書きください。前ページの様々な例に当てはまらない異常行動・異常言動が見られました場合にも、具体的に記入してください。

発現日時	月 日 □午前 □午後 時頃 ～ 日 □午前 □午後 時頃

＜異常行動・異常言動について、状況、継続時間などがわかるように、できるだけ詳しくご記入下さい＞

Q3 異常行動や異常言動は、発熱した時にこれまでにもありましたか？

□無 □有 → いつごろ、どのようなものでしたか、下に具体的にご記入ください。

Q2 異常行動や異常言動につきまして、具体的に詳しくお書きください。前ページの様々な例に当てはまらない異常行動・異常言動が見られました場合にも、具体的に記入してください。

発現日時	2月 3日 □午前 ☑午後 7時頃 ～ 4日 ☑午前 □午後 7時頃

＜異常行動・異常言動について、状況、継続時間などがわかるように、できるだけ詳しくご記入下さい＞

2月3日19時すぎに38.7℃の発熱に気づき手持ちの解熱薬の坐薬を入れた。その直後から月明にずっとしがみついて離れなくなった。解熱薬を入れたのに体温は下がらずに40.3℃になった。20時ごろ「ママがわかる？」と聞くと目の前にいるのに遠く在探すような目で、しばらくしてから「ママ」と言うようになった。目の焦点が合わず、動くて抱えるように、あるいは何かを探すように繰り返していた。このような様子は普頼には手をにぎったり開いたりする動作に変わった。深夜は「じーた（祖父のこと）、パーシー（トーマスのキャラクター）」など知っている言葉を次々繰り返していた。このような様子は翌朝にはなくなった。

Q3 異常行動や異常言動は、発熱した時にこれまでにもありましたか？

□無 ☑有 → いつごろ、どのようなものでしたか、下に具体的にご記入ください。

4度の後、夜中に40℃の熱が出た際に、うなされるように奇声をあげたことがある。